



図書だより

ポレポレ



城中図書館へようこそ

6号

2025年12月

(※ポレポレとは、スワヒリ語でゆっくりゆっくりという意味です。) 城山中学校

学校司書 中島順子



★冬休み 特別貸し出し★

<貸し出し日> 12月8日(月)~16日(火)7日間

<冊数> 1人 3冊まで

<返却日> 1月9日(金)~16日(金)

すでに借りた本の借り替えもできます。(チェンジ OK)

この冬、あなたの大切な1冊に出会えますように!



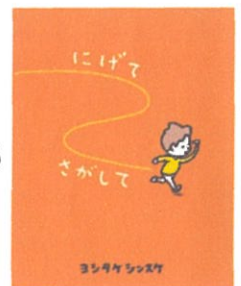
『にげて さがして』 ヨシタケシンスケ(著)

大人気絵本作家のヨシタケシンスケの絵本・エッセイは城中図書館に5冊あります。

おとなが読んでもクスツと笑えたり、ほのぼのする作品ばかりですが、この本は、だれが読んでも心に響きます。「やばい!とおもったら すぐうごく。すき!とおもったら すぐうごく。ぼくたちは、うごくために いきているんだ。」—作中より—

<生きづらい世の中のすべての人へ。ラストは、あなただけの物語に続きます。>

~本の帯から抜粋~



朝日新聞 天声人語 2025年11月8日

「よのなかには、いろんなひとがいる」
 〈そのなかにならず「そうぞうりよくをつかうのがにがてなひと」がいる〉。ヨシタケシンスケさんは絵本『にげてさがして』で、そういう人からひどい仕打ちを受けたときに取るべき行動があると言った。「にげること」だ▼とにかく逃げる。相手の態度は変わらないだろうから、逃げるしかない。その訴えが説得力を持つて響くのは、作者自身の体験に基づくからだろう。ヨシタケさんはかつて小紙の取材で、生きる上で長く感じてきた「しんどい気持ち」を吐露しているⅡ中略Ⅱ
 ▼自殺の原因・動機で一番多いのは、「学校問題」の75%件だ。特に気になるのは「学友との不和(いじめ以外)」で、80件ある。デジタル世代の人間関係で苦しんだのか。どんな「そうぞうりよく」を欠いた行為で、追い詰められたのか▼逃げるのは決して恥ずかしいことではない。自分の心を守るために必要な、勇気ある選択だ。そして、逃げて落ち着いた後でいいから、またゆっくりと歩き出して欲しい▼ヨシタケさんも冒頭の絵本で、大事な人を探しに行こうと呼びかけている。その人はすぐそばにいるかもしれないし、本や映画の中にもいるかもしれないけど、すぐに見つからないかもしれないけど、「かならずいる」と。

2025年度 新着図書パート⑤

分類番号	書名	著者or出版社
002	中学生のためのテストの段取り講座	坂口恭平
159	「言葉」があなたの人生を決める	苔米地英人
281	続・ドロップアウトのえらいひと ～島に渡る～	森永博志
311	犀の教室 教室を生きのびる政治学	岡田憲治
361	友だち関係で悩んだときに役立つ本を紹介します(14歳の世渡り術)	金原ひとみ、宇垣美里 他
367	だいじ だいじ どーこだ？	遠見才希子
382	くらべる東西	おかべたかし
451	気候変動がヤバイ！異常気象の教科書	齋藤勝裕
467	まんがでわかる みんなの遺伝子の謎	クラウドディア・フランドリ
469	ゲノムでたどる古代の日本列島	山田康弘
518	僕の仕事はごみ清掃員 (14歳の世渡り術)	滝沢秀一
645	子犬工場:いのちが商品にされる場所	大岳美帆
913	手のひらの京 (みやこ)	綿矢りさ
913	太陽の塔	森見登美彦
913	ぼくのシェフ	長谷川まりる
913	渡会(わたらい)くんの放課後恋愛心理学	遠山彼方
913	入居条件:隣に住んでいる友人と必ず仲良くしてください	寝舟はやせ
913	夜行堂綺譚 上・下	嗣人
913	名探偵にさよならを	小西マサテル
913	キノの旅 X XIV 24巻 (最新版)	時雨沢恵一
913	本でした	又吉直樹
913	ぼくたちの卒業写真	矢川栄人
913	八秒で跳べ	坪田侑也
913	マスカレード・ゲーム	東野圭吾
913	アクティベーター	冲方丁
913	真夜中のマリオネット	知念実希人
913	君がトクベツ(映画)ノベライズ	幸田もも子
913	おいしい季節がやってくる	幸成薫
913	下町ロケット ガウディ計画	池井戸潤
913	変な地図	雨穴
914	言えないコトバ	益田ミリ
914	欲しがりません 勝つまでは	田辺聖子
930	妖怪に焦がれた男 小泉八雲 全解剖	小泉凡監修
933	彼の名はウォルター	エシリー・ロッダ
934	新編 日本の面影	ラフカディオ・ハーン
E	にげて さがして	ヨシタケシンスケ
コミック	まんが 家守綺譚 上・下	近藤ようこ 梨木香歩
コミック	新九郎、奔る！ 4～10巻	ゆうきまさみ

